令和3年度 危険物安全週間の実施について

6月6日(日)から6月12日(土)まで危険物安全週間です。

事業所や個人での危険物の取扱には、十分気を付けましょう。

また、ガソリンを携行缶で購入される際には、下記のとおりガソリンスタンドで確認を行いますので、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

【令和3年度 危険物安全週間推進標語】

事故ゼロヘ トライ重ねる ワンチーム

令和2年2月1日施行

ガソリンを携行缶で購入される皆様へ

ガソリンの適正な使用を徹底するため、ガソリンを携行缶で購入される方に対して、

消防法で ①本人確認 (運転免許証の提示など)

②使用目的の確認 を行うとともに、

販売記録を作成することが義務付けられています。



令和3年度 田辺湾クリーン作戦の中止について

毎年、6月の環境月間に合わせて実施している「田辺湾クリーン作戦」につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、中止とさせていただくことになりました。

参加を予定されていました皆様方には、ご迷惑をお掛けいたしますがご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【問合せ】環境課 環境対策係 № 26-9927

令和3年6月号 公民館だより



未来なっなかる道

発 行:稲成公民館

館 長: 倉谷 修治 主 事: 津田 祐司

事務所:田辺市高雄一丁目23番1号

市民総合センター内

T E L : 26-4925 F A X : 25-6029

田辺市ホームページ http://www.city.tanabe.lg.jp/ 稲成公民館区 人口 及び 世帯数 令和3年4月末現在

人口3,240人 世帯数1,448世帯 男性1,540人 女性1,700人

月日が進むにつれ、稲成の山々は日々緑色濃く、活気づいてまいりましたね。

皆様方におかれましては、ゴールデンウイークはいかが過ごされましたでしょうか。三大都市等緊急 事態宣言下にあり、本来なら子どもと行楽地にはせ参じていたところでしょうが、昨年に引き続き今年 もまた、それがかなわぬ事態となりました。

見えないウイルスとの闘いの中、窮屈な思いをされておられるやもしれません。マスクの着用は常態化になり、ソーシャルディスタンス、3密は避けてください、・・・はお控えください、自粛をお願いします等毎日毎日繰り返される注意を促すアナウンス。例年、当たり前のように行われてきた祭りやイベントが中止になっています。確かにつまらないです。

しかし、医療現場でコロナ感染者と向き合っている医療従事者の方々の大変さを想像したとき、ちょっとくらいの辛抱や我慢はできるはず。私たちよりも、よほどしんどい思いをしているはず。一日も早く新型コロナウイルスの収束を願うのであれば、また、医療従事者の負担の軽減を願うならば、私たちにできること。せめて、新型コロナウイルスに感染しない行動をとることだと思います。

さて、話は変わりますが、全国的に町内会に入会しない家が増え、町内会存続が危ぶまれ、活動が衰退する傾向にある中で、この地域も例外ではありません。そもそも町内会って?「日本の集落又は都市の一部分(町)において、その住民などによって組織される親睦、共通の利益の促進、地域自治のための任意団体・地縁団体とその集会会合である。(Wikipediaから引用)」

主な活動は、地域の防災訓練、清掃作業、納涼大会(夏祭り・盆踊り)、文化祭などの運営のほかに 地域の環境整備、子どもの見守り活動など。このような活動を通して、普段会話のない人たちとも顔を 合わせて話をすることができ、そうすることで周りにどのような人たちが住んでいるのか分かるように なります。ITやらタブレットやらテレワークなどと人と人が接する機会が減少していく中で、ほんま にこれでええんやろか?って思いませんか。頭ばかりが大きくなって、心を置き去りにしていません か?「ちょっと醤油切れたから、隣へ行って借りてきて。」なんてことはもう時代錯誤?いえいえ、世 の中がどんなに変わっていこうとも、なくしてはならないものがあるはずです。どうすれば魅力ある町 にすることができるだろうか。そして、どのような会でどのような活動をすれば、町内会に入会したい と思っていただけるのか。地域にとって大きな課題となっています。

このような地域の課題を少しでも解決するため、稲成公民館としましても稲成町内会・むつみ町内会の役員の皆様方をはじめ地域の皆様方のお力をお借りしながら、「稲成公民館区域が住んでみたいまち1番」になり、また、「この地域に住んで良かったと言ってもらえるまちづくり」の実現に向けて、各種の公民館事業を実践していきたいと思っていますので、お力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和3年6月1日

稲成公民館長 倉谷 修治

稲成小学校 遠足を取材してきました \$

4月30日(金)、動鳴気峡にて稲成小学校の遠足が行われました。当初、4月28日(水)の予定でし たが、雨天のため延期となり30日の開催となりました。

当日は、天候に恵まれ、児童たちは遠足が実施できたことをとても喜んでいました。新型コロナウイ ルス感染症拡大防止のため、昼食の際はソーシャルディスタンスを確保したり、遊ぶ場所も学年別に分 散するなどの対策をしていました。全校児童による交流はできませんでしたが、学年ごとに自然公園セ ンターの見学、ウォークラリー、ボール遊び、長縄跳びなどをして元気に楽しそうに過ごしていまし







【遠足の感想(インタビュー)】

◆ 1 年生

初めての遠足楽しいです。キリギリスを捕まえたり、鬼ごっこをして遊びました。 ○男子 お弁当はおいしかったです。学校の勉強は、国語が好きです。

○女子 初めての遠足楽しいです。鬼ごっこやだるまさんころんだをして遊びました。

◆ 2 年生

○男子 遠足楽しいです。鬼ごっこや豆を集めて遊びました。

 $\bigcirc \pm \overrightarrow{+}$ 遠足楽しいです。おやつが楽しみです。

♦ 3 年生

○男子 晴れて良かったです。弁当はおいしかったです。鬼ごっこをして遊びました。

○女子 みんなと来れて良かったです。雨の後で地面が滑りやすいので、転ばないようにしたい です。

◆ 4 年生

○男子 とても楽しいです。弁当が楽しみです。食べた後は、鬼ごっこをします。

4月28日が中止になった時は、悲しかったです。

大縄跳びが一番楽しいです。弁当、おやつが楽しみです。 ○女子 食べた後は、鬼ごっこをしようかな?

◆ 5 年生

ボール遊びが楽しかったです。弁当を食べるのが楽しみです。 ○男子 4月28日が中止になった時は、残念でした。

ウォークラリーが楽しかったです。この後は、友だちと鬼ごっこをします。

❖ 6 年生

○女子

○男子 ウォークラリーが楽しかったです。中止になった時は、心配でした。

コロナの影響で遠足はあるのかな?と心配だったけど実現できてうれしいです。 ○女子 今日は、とっても楽しいです。

紀南広域廃棄物最終処分場 見学会

平成30年8月2日に着工しました「紀南広域廃棄物最終処分場」の工事は、令和3年3月31日に完成 し、7月1日の供用開始を控えているところです。

5月15日(七)には、稲成町まちづくり実行委員会(山田 能久 委員長)をはじめ稲成町内会の関 係の皆様方を対象に、施設の見学会が行われました。

当日は、当施設の組合の管理者(真砂 充敏 田辺市長)から、施設の完成の報告とお礼の挨拶が行 われ、その後、管理棟にて施設の概要を紹介するDVDを視聴しました。

見学会では、組合職員の説明のもと埋立処分地や浸出水処理施設などを見学しました。









【紀南広域廃棄物最終処分場とは?】

当処分場は、和歌山県紀南地域の10市町(田辺市・新宮市・みなべ町・白浜町・上富田町・すさみ 町・那智勝浦町・太地町・古座川町・串本町)のごみ処理施設等から発生する一般廃棄物及び北山村 を含めた地域から発生する産業廃棄物を安全に埋め立てる施設です。

「施設の安全と安心の確保」を基本方針とし、施設周辺の自然環境や住環境を踏まえて、防災対策 や環境保全対策に万全を期した施設整備を行うとともに、徹底した維持管理を行います。

【施設の概要】

○事業主体 紀南環境広域施設組合(上記紀南地域の10市町で構成)

○施設名称 紀南広域廃棄物最終処分場

○所在地 田辺市稲成町2670番地

○工期 平成30年8月20日~令和3年3月31日

○敷地面積 15ヘクタール ○総事業費 約50億3千万円

【お願い】

※当処分場には、一般家庭から出るごみの搬入はできません。

※施設の詳細については、追ってお知らせします。

